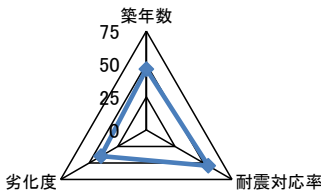
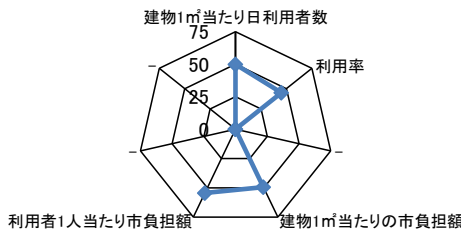
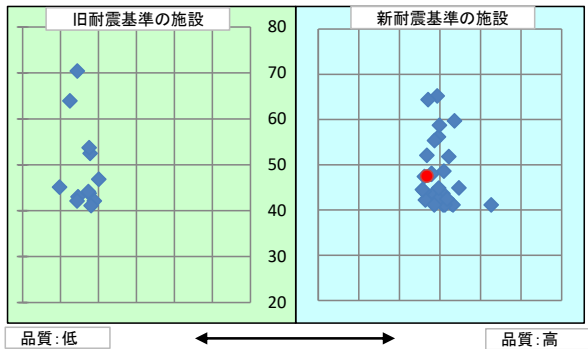
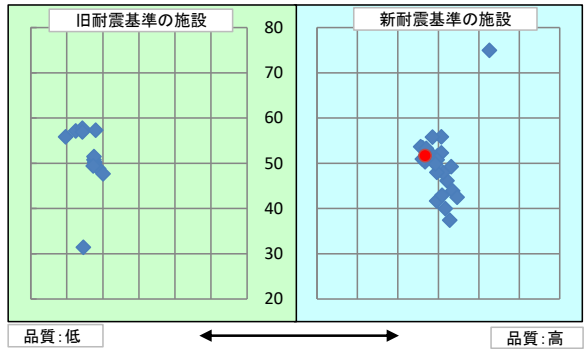


施設コード	82	施設用途別分類	集会施設								
施設名	大野下文化センター	利用圏域別分類	未設定								
施設所管課	香川総合センター	施設評価対象主管課	香川総合センター								
所在地(町名・番地)	香川町大野2209-20	財産区分	普通財産(宅地・建物)								
開設年月日	平成18年1月10日	指定管理期間									
施設運営形態	直営(一部委託含む)	<div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>外観</p>   </div> <div> <p>内部</p>   </div> </div>									
設置根拠法令											
設置条例											
今後の改修計画等	当面は現状のまま存続する										
設置目的	地域における文化活動やサークル活動、各種集会等の場所を提供することにより、地域住民の交流や福祉の増進に寄与する										
用途地域		避難ビル指定	-	受入人数	0	人					
主な利用者	地域住民	避難所指定	-								
土地情報	土地面積	500.09 m ²		建物情報	総延床面積	151.20 m ²					
	内、市有地面積	500.09 m ²			階数(主たる建物)	地上2階					
	内、借地面積	0.00 m ²			構造(主たる建物)	鉄骨造					
利用情報	(区分・単位)	平成31年度		平成30年度		建築年(主たる建物)	昭和59年(1984年)				
		実績	前年比%	実績	前年比%	耐震対応(主たる建物)	対応済	所有状況	市有物件		
	開館日数(日)	306	100	306	100	貸付面積	0.00 m ²				
	延べ利用者数(人)	907	91	998	122	借家面積	0.00 m ²				
	利用率(%)	2	89	2	113	未利用スペース	0 m ²				
収入	(区分・単位)	平成31年度		平成30年度		支出	(区分・単位)	平成31年度		平成30年度	
		千円	前年度比%	千円	前年度比%			千円	前年度比%	千円	前年度比%
	市の収入計① (②+③)	0		0			市の支出計⑨ (指定管理料除く)	154	108	143	91
	使用料(減免後)②	0		0			施設のコスト	82	115	71	83
	その他③	0		0			事業のコスト	0		0	
	指定管理者の収入計④	0		0			人に係るコスト	72	100	72	100
	指定管理料⑤	0		0			指定管理者の支出計⑩	0		0	
	利用料金収入⑥	0		0			施設のコスト	0		0	
	自主事業収入	0		0			自主事業以外のコスト	0		0	
	その他収入	0		0			自主事業のコスト	0		0	
《参考》 使用料減免額⑦	0		0		人に係るコスト	0		0			
収入合計⑧	0		0		支出合計⑪	154	108	143	91		
使用料減免割合(%) (⑦÷(①+⑥+⑦))					工事請負費・修繕費	0	0	144			
施設経営における実質的な 収入(⑧-⑤)	0		0		市負担 市(市民)負担額⑫ (⑨-①+⑤)	154	108	143	91		
指定管理者の収支差引 (④-⑩)	0		0		市(市民)負担割合(%) (⑫÷⑪)	100	100	100	100		
利用1(人・戸・冊)当たりのコスト ⑪÷利用量(人・戸・冊)	170		円		利用1(人・戸・冊)当たり市負担額 ⑫÷利用量(人・戸・冊)	170		円			

施設評価シート

令和2年度

施設コード	82	利用用途別分類	集会施設					
施設名	大野下文化センター	利用圏域別分類	未設定					
評価指標	一次評価	A:継続 (品質:平均点以上、供給・財務:平均点以上)						
		B:改修・転用 (品質:平均点未満、供給・財務:平均点以上)						
		C:用途変更・移転 (品質:平均点以上、供給・財務:平均点未満)						
		D:廃止・統廃合 (品質:平均点未満、供給・財務:平均点未満)						
	品質評価の評価値(偏差値)		46.7					
供給評価の評価値(偏差値)		47.5						
財務評価の評価値(偏差値)		51.9						
品質評価	築35年を経過しており、更新・修繕等を要する部位がある。		指標の結果		評価指標	数値	偏差値	平均
			築年数	35.0	年	46.2	29.8	年
			耐震対応率	1.0	率	54.3	0.8	率
			劣化度	72.2	点	39.7	42.3	点
			評価値			46.7		
			指標の結果			46.7		
供給評価	同分類施設で比較すると、利用率は低く、利用目的と利用者がほぼ固定化しているため、今後も同様に推移する見込みである。		指標の結果		評価指標	数値	偏差値	平均
			建物1㎡当たり日利用者数	0.0196	人/日	49.9	0.01977	人/日
			利用率	0.019	比率	45.1	0.0639	比率
			-					
			評価値			47.5		
財務評価	同分類施設で比較すると、利用者1人当たり市負担額は低い。		指標の結果		評価指標	数値	偏差値	平均
			建物1㎡当たりの市負担額	28.2	千円	49.4	28.0	千円
			利用者1人当たり市負担額	4.7	千円	54.4	20.3	千円
			-					
			評価値			51.9		
品質評価の分布図			供給評価・財務評価の分布図					
								
品質評価・供給評価のポートフォリオ			品質評価・財務評価のポートフォリオ					
								

二次評価 (A:継続 B:改修・転用 C:用途変更・移転 D:廃止・統廃合)		D
評価の理由	一次評価結果(案)を妥当とする。	

二次評価に対する施設評価対象主管課の意見		
意見の理由	今後の方向性を慎重に検討する必要があることから、当面は機能を維持する必要がある。	
地理的な特性や特別な事情など		
<p>地域住民の強い要望により整備された施設であり、地域住民のためにする文化活動、文化サークル活動、また集会場を持たない周辺自治会、各種団体等の集会その他公的利用に供する施設として長期間に渡り利用されてきた施設である。</p> <p>そのため、今後の方向性(継続、機能の移転(集約化)、地元への譲渡・統廃合)について、多方面からの検討を要することから慎重な対応が必要である。利用が少ない理由だけで簡単に廃止・統廃合すべき施設ではない。</p> <p>※検討項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における防災拠点となる公共施設に該当 ・コミュニティ協議会、地元との協議 <p>譲渡の可能性については、コミュニティ協議会、施設を使用している近隣の自治会等に対して考え方を説明し検討をいただき、コミュニティ協議会、地元の意向をとりまとめる必要がある。</p>		

施設と評価の分析		
1	半径1km以内にある近隣の市有施設の有無。有の場合は施設名	大野北部文化センター、大野保育所、地域包括支援センター一宮、大野ふれあい公園
2	半径5km以内にある市の同類施設の有無。有の場合は、施設名	太田南コミュニティセンター、香南コミュニティセンター、鶴尾コミュニティセンター、太田コミュニティセンター、仏生山コミュニティセンター、一宮コミュニティセンター、多肥コミュニティセンター、川岡コミュニティセンター、円座コミュニティセンター、檀紙コミュニティセンター、川東下文化センター、川東西部文化センター、浅野1号文化センター、浅野4号文化センター、浅野2号文化センター、大野東部文化センター、大野南部文化センター、大野北部文化センター、浅野コミュニティセンター、大野コミュニティセンター、三谷コミュニティセンター、川東コミュニティセンター、福家会館、上天神文化センター、田村文化センター、吉光文化センター、田村会館、横井集会所、香南町岡集会所、吉光研修センター、原集会所、池西農村環境改善センター、由佐農村環境改善センター、香川町丸山地区構造改善センター、浅野地区集落研修センター、鶴尾中部公民館、市民防災センター
3	半径5km以内にある国、県、民間等の同類施設の有無。有の場合は、施設名	無
4	交通事情(幹線道路及び公共交通機関)の状況	ことでん一宮駅から徒歩14分

有識者等の意見

地域との関係性を踏まえ、適切な調整を要するが、譲渡については課題も多くあることから、地域による管理を検討する必要がある。更に、施設の設置目的や利用目的に基づく整理を行い、より効果的な活用が図れるよう在り方を早急に検討する必要がある。

総合評価

総合評価			
施設	継続	機能	継続
評価の理由	施設については、当面、継続使用とするが、大規模改修を要する場合は、廃止を検討する。 機能については、地域における文化活動やサークル活動、各種集会等の場所として継続する。		
	目標使用年数	10年	

運営状況シート①(収支状況)

施設コード 82		利用用途別分類			集会施設				
施設名 大野下文化センター		利用圏域別分類			未設定				
区分		平成31年度	前年度比(%)	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	
職員数	正職員		人						
	非常勤職員		人						
	臨時職員		人						
支出	①市の支出(指定管理料を除く)	154	千円	108.0	143	158	149	116	116
	施設に係るコスト	82	千円	115.0	71	86	77	44	44
	光熱水費	45	千円	132.0	34	43	40	43	43
	工事請負費・修繕費		千円	0.0	144		57	51	19
	土地・建物等の使用料・賃借料		千円						
	施設コスト:土地・建物以外のリース料		千円						
	施設・設備管理委託料	4	千円	100.0	4	4	1	1	1
	その他	33	千円	100.0	33	39	36		
	事業運営に係るコスト	0	千円		0	0	0	0	0
	事業委託費		千円						
	事業物件費(需用費・役務費等)		千円						
	その他		千円						
	人に係るコスト	72	千円	100.0	72	72	72	72	72
	人件費	72	千円	100.0	72	72	72	72	72
	②指定管理者の支出	0	千円		0	0	0	0	0
	施設に係るコスト	0	千円		0	0	0	0	0
	光熱水費		千円						
	工事請負費・修繕費		千円						
	土地・建物等の使用料・賃借料		千円						
	施設コスト:土地・建物以外のリース料		千円						
	施設・設備管理委託料		千円						
	その他		千円						
	事業運営に係るコスト(自主事業以外)	0	千円		0	0	0	0	0
	事業委託費		千円						
	事業物件費(需用費・役務費等)		千円						
	その他		千円						
	事業運営に係るコスト(自主事業分)	0	千円		0	0	0	0	0
	事業委託費		千円						
	事業物件費(需用費・役務費等)		千円						
	その他		千円						
人に係るコスト	0	千円		0	0	0	0	0	
人件費		千円							
③合計(①+②)	154	千円	108.0	143	158	149	116	116	
施設に係るコスト	82	千円	115.0	71	86	77	44	44	
光熱水費	45	千円	132.0	34	43	40	43	43	
工事請負費・修繕費	0	千円	0.0	144	0	57	51	19	
土地・建物等の使用料・賃借料	0	千円		0	0	0	0	0	
施設コスト:土地・建物以外のリース料	0	千円		0	0	0	0	0	
施設・設備管理委託料	4	千円	100.0	4	4	1	1	1	
その他	33	千円	100.0	33	39	36	0	0	
事業運営に係るコスト(指定管理者の自主事業以外)	0	千円		0	0	0	0	0	
事業委託費	0	千円		0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	千円		0	0	0	0	0	
その他	0	千円		0	0	0	0	0	
事業運営に係るコスト(指定管理者の自主事業分)	0	千円		0	0	0	0	0	
事業委託費	0	千円		0	0	0	0	0	
事業物件費(需用費・役務費等)	0	千円		0	0	0	0	0	
その他	0	千円		0	0	0	0	0	
人に係るコスト	72	千円	100.0	72	72	72	72	72	
人件費	72	千円	100.0	72	72	72	72	72	
④合計(⑤+⑥)	0	千円		0	0	0	0	0	
収入	⑤市の収入(市の歳入に計上するもの)	0	千円		0	0	0	0	0
	使用料(減免後)		千円						
	財産貸付料収入・目的外使用料収入		千円						
	負担金		千円						
	その他の収入		千円						
	⑥指定管理者の収入(市の歳入に計上しないもの)	0	千円		0	0	0	0	0
	⑦指定管理料		千円						
	利用料金収入		千円						
	自主事業収入		千円						
	その他の収入		千円						
※使用料の減免額		千円							
収支(④-③)	▲ 154		108.0	▲ 143	▲ 158	▲ 149	▲ 116	▲ 116	
市負担額⑧(①-⑤+⑦)	154	千円	108.0	143	158	149	116	116	
市負担割合(⑧÷③)	100	%	100.0	100	100	100	100	100	